シックデイ

●シックデイって何？

シック　デイ・・・
- シック(sick)　⇒　体調が悪い、病気の
- デイ(day)　⇒　日

- 糖尿病の治療薬を使用している人が、病気により、下痢、発熱、嘔吐などの症状を起こし、食事が十分にとれなくなる場合
- 血糖コントロールが不安定となり、高血糖や低血糖の状態になりやすくなる

●シックデイ時の対応策は？

①１日１Ｌ以上水分をとる。
②消化の良い食べ物をとって何も食べないのは避ける。
③血糖自己測定を行っている方は、血糖測定を頻回に行う。

こんな症状の時は病院に連絡して下さい！
＊嘔吐や下痢がひどく、半日以上続く時
＊食事がまったくとれない時
＊高熱が２日以上続く場合
＊薬の量の加減が分からない時

薬剤師からのお願い

薬を自己判断で中止しないでください。
予めシックデイ時の薬の対応を
主治医と相談してください。

シックデイ時の一般的な薬の対応策はあるの？

シックデイ時の薬の調整の目安

●インスリン以外

	お薬のグループ	お薬の名前	いつも通り食べられた（主食 2/3 以上）	いつもの半分くらい食べられた（主食 1/3～2/3）	ほとんど食べられなかった（主食 1/3 以下）
□	SU 薬		通常量	半量※	中止
□	速攻型インスリン分泌促進薬		通常量	半量※	中止
□	α-GI 薬★		中止	中止	中止
□	ビグアナイド薬★		中止	中止	中止
□	グリミン系薬★		通常量	中止	中止
□	チアゾリジン薬		通常量	中止	中止
□	DPP-4 阻害薬★		通常量	中止	中止
□	SGLT2 阻害薬★		中止	中止	中止
□	GLP-1 受容体作動薬★		中止	中止	中止

★特に消化器症状(嘔吐、下痢)の症状があるときは中止してください。
※お薬を半量に分割できないものは中止しましょう。

●インスリン

	お薬のグループ	お薬の名前	いつも通り食べられた（主食 2/3 以上）	いつもの半分くらい食べられた（主食 1/3～2/3）	ほとんど食べられなかった（主食 1/3 以下）
□	追加インスリン (超速効型・速効型)		通常量注射	半量注射 (端数切捨て)	中止
□	基礎インスイン(中間型・持効型)		原則インスリン量は変更しない		
□	追加＋基礎インスリン(混合型)		通常量注射	事前に主治医と相談しておくことが望ましい	
□	GLP-1+基礎インスリン(配合注)		事前に主治医と相談しておくことが望ましい		

◎ポイント
通常、食事の前に飲む・注射するお薬は、シックデイの時は、食べられた量を確認して、食後１５分以内に飲む・注射をするようにしましょう。

上の表はあくまでも一般的な目安です。インスリンは特に厳密な調整が必要になります。自分の判断でインスリンの量を調節せず、主治医の指示に従いましょう。

2017 年 10 月作成
2023 年 10 月改定